

広報

まわだい

1984/3月

■発行 新潟県松代町総務課 電話 松代7-2220番 昭和59年3月22日 第292号

旅

立

ち

松代中学校卒業式

三月十四日

《人口の動き》 男3,183(+1) 女3,234(+1) 計6,417(+2) 世帯数1,742(±0)
3月1日現在 出生5 死亡4 転入4 転出3

松代町の 農業を考える 私の意見

—— 最終回 ——

産業シリーズ

③



町内で農業経営に前向きに取り組んでおられる意欲ある方々の意見を、昨年六月号より本誌に八回にわたり掲載させていただきました。最終回として、本号では、松代農業改良普及所上村源司所長より、総括して、講評していただきました。「私の意見」シリーズはこれで一応終りとなりますが、今後、農業に関する御意見がありましたら、お寄せ下さいますようお願い致します。

産業課

みんなで考えよう 地域の特性を生かした 農業を



松代農業改良普及所

上村 源司

「広報まつだい」の昭和五十八年六月号に「松代町の農業を考える、私の意見」という見出しで、太平の相沢政喜さんが、園芸を組み入れた複合経営の意見を発表されて以来、今年の二月号の若井明夫さんまで、八回にわたって、町内各地で先進的な農業経営を実践しておられる方々の貴重な意見が発表されました。

この方々は、町内各地で立地条件を生かし、それぞれ創意工夫をこらしながら立派な経営をやっておられますが、このシリーズのしめくくりとして、発表された意見の共通点を考え、町農業発展の方向を探ってみたいと思います。

一、規模拡大による 農業所得の増大

松代町の戸当り耕作面積は田畑合計約八〇アール程度の規模となっています。農業所得を増大するためには、離農する人の農地の取得、遊休農地の改良、

農用地利用増進法による受委託等により規模拡大をはかることが大切であります。

発表された多くの方は、積極的に経営規模の拡大につとめ、高い農業所得をあげています。

二、基盤整備の促進

町農業発展のため、基盤整備の促進は誰しも認めるところで、山間傾斜地、地すべり等の関連で工事費が割高となり、実施が困難となっています。先進農家は自力で、又は町、県等の補助事業を導入して計画的に基盤整備をすすめ、機械の効率を高め、労働時間の節減によって生産コスト低減につとめています。

三、複合営農への取組み

米生産が過剰基調の中で、転作をよぎなくされている今日、水稻依存の農業から水稻プラス園芸、又は畜産、養蚕等の複合経営の確立が必要となります。畜産の振興と田畑の土づくりは密切な関係があり、品質のすぐれている夏秋ナス栽培や、肉用牛の飼育が、出稼ぎ解消の一助となればと願っています。

四、生産コストの低減

農産物価格が低迷をつづける

中では、生産コストの引き下げによる所得の増大を図ることが重要だということにはわかっていても、実行は中々難かしいものです。東山協業タバコ耕作組合のように、良質葉の生産と、生産コスト低減を目標に、協業組織として立派な実績を上げ、昨秋の農業祭で松代町農業賞を受賞している事例もあります。今後個人経営においても、機械施設の共同利用を地域毎に考えていく必要があります。同時に単収の引き上げが低コストにつながるわけですから常に栽培技術の向上に努力する必要があります。

五、地域特産の振興

水田の規模拡大が難しい現状の中で、水稻依存の農業から脱却した新しい地域特産物の振興は重要な課題であります。

肉用牛は古くから「くびき牛」の生産地と知られており、近年、多頭化の方向にむかっています。又、夏秋ナスも町内外から注目をあつめています。その他この地域の特性を生かした地域振興作物の開発こそ、当地域農業の発展のカギを握るものと考えます。

六、農業後継者の育成確保

農業後継者確保の重要性は常

2ページより

に叫ばれています。農業政策の不透明さや、経営基盤の弱さから農村に残る若者が極めて少ないのが現状です。

しかし、今回の意見発表者は立派な後継者が確保されて、専門的な知識を学習中の人や、現在自ら農業の後継者として活躍している人達です。農業後継者のいない所に農業の発展は考えられません。

地域ぐるみで、この問題解決にあたる必要があります。

七、仲間づくりを進めよう

優れた農家が各地に点在していますが、個人個人の力には限界があります。農協青壮年部は稲作・畜産・養蚕・園芸の四つの部会があり、それぞれ部会を中心に活動しています。又、中核青年を中心とした七友会、若い人の集りである「サークルわらび」等、各階層毎の集団があります。一人でも多くの人が参加され、みんなの力を結集して農業発展の方策をつくり上げるようにしたいものです。

山間地農業は、土壌条件や気象条件がきびしく、農地開発も難かしい面も沢山あります。

しかし、限られた土地を最大限に活用また、地域の特性を生かした農業を開拓し、農家自ら



ブルドーザーによる苗代除雪

自分で住んでいる地域を見直し、松代町にある資源、埋もれ、或は忘れられている長所を探し出し、自分達の生きがいについて考え、連帯の心を深めてゆくことが、明るく住みよいムラづくりにつながるものと思います。

今年は、昭和五十六年を凌ぐ豪雪となっています。

三月一日現在の積雪が四八九cmとなり、五十六年の最高積雪の四六九cmを二十cmも上回っています。しかも、三月に入ってから最高積雪を記録しているところから雪消えがかなり遅れ、消雪日は五十六年の五月十九日

よりも遅れると見込まれます。このため、農作物に各種障害が発生すると予想されますので、水稲の苗代、たばこの苗床はもちろんのこと、本圃の消雪も行ない、今年の作付けに対処して下さい。

融雪促進法としては、次の方法があります。

一、雪面黒化法

雪面に黒色の吸熱物を散布し、日射による放射熱を利用して融雪を促進する方法である。融雪促進剤の散布量とその効果は次の表のとおりです。

融雪促進剤の散布量とその効果

融雪促進剤	10a 当たり散布量	融雪促進日数
土	250 ~ 500kg	5 ~ 12 日
灰(くんたん)	50	5 ~ 12
珪 カ ル	100 ~ 150	2 ~ 7
ニカブラック	30 ~ 50	5 ~ 14
日 鉄	60 ~ 150	5 ~ 14

を行ない、空気、水蒸気からの熱伝達によって融雪を促進する方法である。融雪促進剤の散布と併用すれば、さらに効果が高い。

三、散水法

用水の掛流し、井戸水のパイプ散水などにより融雪を促進する方法である。この方法は水量の多い水面に適している。

育苗管理には次の事項に注意して下さい。

① 本田の消雪日並びに移植時期を的確に予測してから播種する。

② 晩播するほど薄播きを行う。

③ チツソの多用、過度の灌水、または深水をつつしみ、苗の徒長を防ぐ。

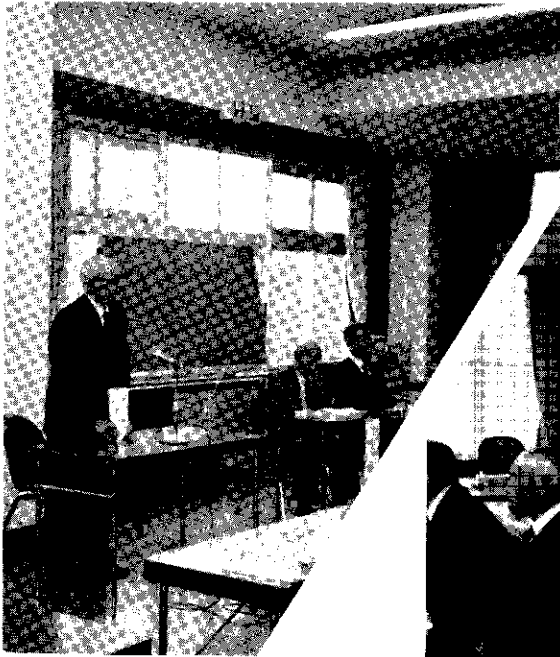
④ 必要に応じてチツソの追肥を行い、苗の老化を防ぐ。

⑤ 苗いもちの発生に注意し、適正防除につとめる。

⑥ 苗代の選定にあたっては、日当たり、風当りの良い雪消えの早い場所を選定し、場合によつては雪の少ない所で共同で、消雪、育苗することにより移植時期の遅れを最少限にとどめるようにする。

二、雪面凹凸法
適当間隔に雪掘り、畦立て

故郷の雪が心配だ！



東京地区リーダー会議
(2月5日
薬業健保会館)



—— 町内出稼者の現地リーダー会議終る ——

去る二月五日・十九日を中心
に町内出身出稼者の現地リーダ
ー会議を東京・名古屋で開催、
直接現場の声を聞いてきました。
当日は町より町長・産業課長
が出席、それに「まつだい農協」
より組合長・参事も参加し、各
会場とも盛大裏に行なわれまし
た。

東京では五十四名の職場リー
ダーが出席、町長より本年度の
方針等の説明があり、続いて農
協組合長からも農協の方針が話
され、町産業課長より農業経営
に対する五十九年度方針予定が
説明されると、折からの東京で
は豪雪と言われる日にもかかわ
らず、熱心に質疑が交されまし
た。

最後に県の出稼相談員からの
「出稼中の心得」が話される頃
は、予定時間をオーバーする程
でした。

名古屋では二十五名が出席、
これも、前夜二十cmの積雪を見
る中での会議でしたが、町長説
明を初め、前回と同じ人達のお
話に真剣に耳を傾けておられま
した。

意見交換では、連日マスコミ
に取上げられている故郷の豪雪
を心配し、その説明を一刻も早
くという様な状況でした。

尚町では引き続き、各事業所

を訪問し、現場の皆様とお
話をしたり、雇用主に宜敷
しくお願いを申し上げたり、
来年の雇用も重ねてお願い
し、帰郷いたしました。
本年は例年に比べ、寒気
が厳しい各地でしたが、皆
さん方元気で、新芽のにお
う故郷への帰郷の目を見ざ
して一生懸命で働いておら
れました。

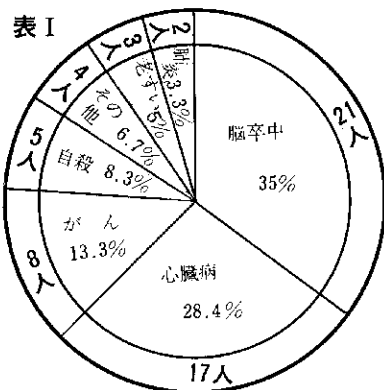


▲ 事業所訪問

(株)ペンてる
(埼玉県草加市 2月6日)

名古屋地区
リーダー会議
(2月19日)





松代町で五八年中に亡くなった人は、六十人でした。死亡率は人口千人対九、三四人です。全国の六人、新潟県の七人に比し大変高くなっています。

死亡原因は表Ⅰの通りです。日本全国では脳卒中死亡が少くなり、がん死亡が一位になっています。新潟県の中でも松代町は脳卒中死亡が高い方です。死亡しなくても若いうちに脳卒中になる人も何人もいます。



表Ⅱ
64才以下の発病と死亡

年次	発病	死亡
55年	4人	3人
56年	5人	2人
57年	6人	3人
58年	3人	1人

(注、発病と死亡は別の人です)

表Ⅱの通りです。心臓病のうち五十才代の男の人二人が心筋硬塞で亡くなっています。

がん死亡の半分四人が胃がんでした。その内三人が六四才前の人でした。胃の集団検診を受けて胃がんで死亡しないようにしましょう。

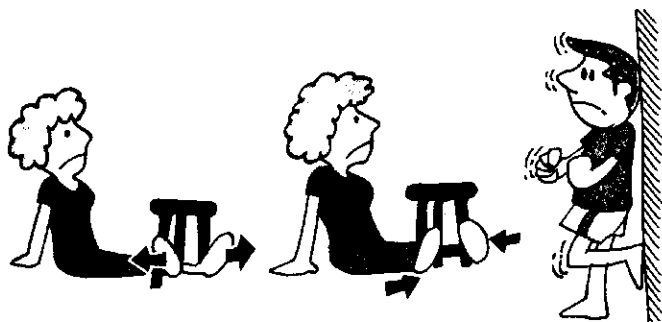
各部落まわりも大体終わりました。脳卒中予防については皆さんそれぞれのご意見をもち実行もしておりましたが、うす味になったとはいいながら大ざっぱな計算でも一日二〇g以上の塩分をとっておるようでした。

厚生省では一日十g以下と言っています。塩を減らす工夫努力をみんながやって頂きたいと思っています。

みんなが長生きする時代になりました。町が行う検診には必ず出席し病気の早期発見、早期治療により健康な毎を送るようにならう。

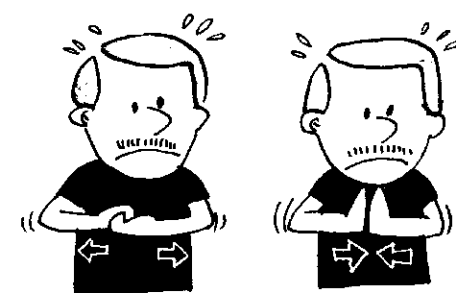
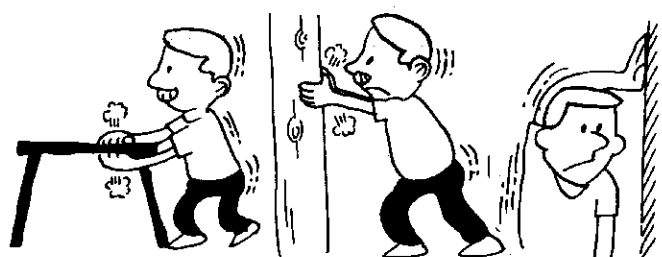
アイソメトリック健康法

この運動は、からだの各部位に刺激を与えて筋力を強化する方法です。七秒間を二回くらいくり返すと効果的です。



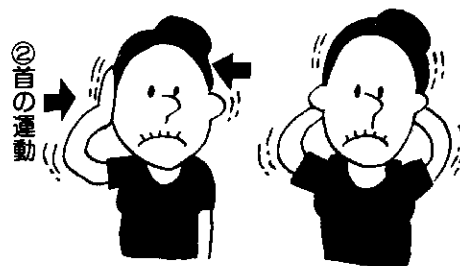
③脚の運動

- 立った姿勢から脚を壁につけ、全力で壁を押す運動を、左右行ないます。
- すわって、足で机や椅子の足を全力でさします。
- 椅子の足の内側に両足を入れて、全力で外側に開きます。
- 片手で壁を全力で押します。
- 両手で柱を全力で押します。
- 机を両手ではさんで押します。



①腕の運動

- 手を合わせて全力で押します。
- 指をかけて全力で引きます。



②首の運動

- 頭のうしろに両手をかけ、頭の後方、手は前へ力を加えます。
- 手と頭で押し合う運動を、左右行ないます。

実社会での生活を前にして

松代中 佐藤 春 美



私は、はじめ就職にしようか、進学にしようか迷っていました。が、結局、家の事情で就職にしました。

私が就職の道を選んだ理由は、少しでも家が経済的に楽になるようにと考えたからです。

私は、中学卒業後実社会に出ていくわけですが、実社会の荒波の中で、うまく生活していけるかどうか心配です。

一番不安に思っていることは、仕事を早く覚えられるかということです。できるだけ、失敗をしないように気をつけたいと思います。先輩と仲良くやっていけるか心配だけど寮生活はどんなふうなのか楽しみです。

中学校生活は、すぐ自由で楽しかったけど、就職すると、中卒でも大人に見られるから、自分の思いどおりにできないのでしっかりしていききたいと思っています。

す。何でも、中学校で学んだことを、生かしていけば役立つ事もあると思うので、中学で学んだことを充分生活に生かしていきたいと思っています。

今の社会は、学歴で、何もかも決まってしまうようですが、中卒でどこまでやれるか心配です。

会社に入ったら仕事の面でも寮生活の面でも、人間関係が大切ですので、みんなとうまくやっていけるように、先輩や上司の指導をよく聞いて、早く社会生活になれるようにしたいと思っています。

職場に行っても、この松代町の事は忘れずに、つらいとき、苦しいときには、松代町の事を思い出して、がんばっていきま。冬の雪ほりなどで苦しんだ事などは、私にとって一番の支えになっています。就職しても、松代町での苦しかった事、楽しかった事、友達の事などを思い出しながら、がんばっていききたいと思っています。そして、またいつの日か、松代町にもどって来たいなアと思っています。

一年を振り返って

松代高等学校 菊田 健 治

三月一日は本校の卒業式で、九三名の卒業生がそろって巣立って行きました。当日、春は名

のみの厳しい寒さの中を、多数の来賓の方々や、ご父兄の皆さんのご出席をいただいて、盛大にしかも立派に行われました。式終了後の歓送(卒業生を校門まで送り出す)も、在校生、先生方全員が見送りに出て、心暖まる光景でした。昭和五八年度も一、二年生の進級と入試だけを残すことになりました。そこで一年を振り返って、感想と今後の課題を述べ、町の方々から益々のご理解とご支援をいただき

まです。先生方全員が見送りに出て、心暖まる光景でした。昭和五八年度も一、二年生の進級と入試だけを残すことになりました。そこで一年を振り返って、感想と今後の課題を述べ、町の方々から益々のご理解とご支援をいただき

まです。先生方全員が見送りに出て、心暖まる光景でした。昭和五八年度も一、二年生の進級と入試だけを残すことになりました。そこで一年を振り返って、感想と今後の課題を述べ、町の方々から益々のご理解とご支援をいただき

言うことばそのままに、先生方が一致協力して熱心に教育実践を行い、多大の効果を上げています。例えば学習面では、毎年の大学共通一次試験の自己採点の結果は、百校の中の三分の一以内に入っています。就職面では、希望者のほとんどが第一希望で達成されています。生活面では、非行はほとんどない状況です。

これには良い生徒が多いこと、さまざまな教育活動に先生と生徒が一体となって行動する「師弟同行」の実践姿勢をもっていること。家庭教育が正しく行なわれていること。地域社会の教育力の強いことなども忘れてならない理由だと思っています。そして、地域連帯の意識を育て、地域ぐるみの明るい家庭づくり運動を推進している松代町青少年育成町民会議の活躍も大きいと思っています。

全校三〇三名の市町村別の比率は、松代町九四％、松之山町四％、十日町市二％です。この比率を見ても町の高校と言われるわけで、松代町からは、高校後援会として奨学金、寄宿舎、通年下宿などに暖かい援助をいただいています。本校は町の高校であり、最小規模校ですが、あらゆる面で県下の高校の模範

となるよう、次の四つの課題に四月から取り組みたいと思います。その条件がそろっています。

(一)進学者だけでなく一人一人がみんなもつと積極的に勉強に取り組む。例えば全員が毎日家庭で予習をすることなど。

(二)部活動、クラブ活動に全校生徒が努力すること。

(三)五〇cc以上のバイクに乗らない。ヘルメットは必ず着用する。交通事故を起こさない。スピード違反は絶対しないなどの交通安全教育の徹底を図ること。

(四)社会参加を進める。高校のヤングナチュラリストクラブが、松代町の小学生のため自然観察会のリーダーとなる。家庭科クラブの保育所、病院などの訪問などを行ないましたが、もっともっと社会参加を活発にしたい。



はの百科

シリーズ ⑪
室岡歯科医

「歯」こぼれ話

1 歯をみがく犬

島根県松江市に住む引野さんが飼っている「アー君」は、食事の時も家族と同じものを食べ、お正月も日本酒を飲むとのこと。ある日、家族の一人がふざけて「アー君」の口に歯ブラシをつつこんだら、ギシギシとかみだしたのがきっかけで、今では一日二回、歯ブラシを渡す。とちゃんと両手？に歯ブラシを持ち、奥歯から前歯までみがき、最後に水でガブガブとうがいまでしてしまうという賢い犬です。最近の犬は、人並みに虫歯や歯槽膿漏になりますが、この「アー君」は虫歯はゼロです。

2 痛くない虫歯の治療法

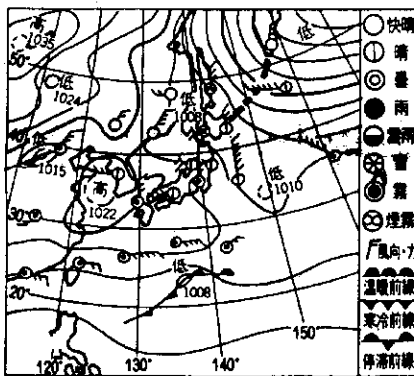
レーザー光線による痛くない虫歯の治療法が、東京都立広尾病院の長尾明範医師により開発されました。

3 シソウノローの判定

- レーザー光線を照射することによって歯の痛みが消え、水もしみなくなり、歯を削るときにも痛みを感じなくなる効果があります。これによって注射による恐怖心から解放され、患者さんにとって夢の様な話です。現在はまだ研究段階ですが、実用化が待たれる治療です。
- 一、朝起きたとき口の中がネバネバしますか (五点)
- 二、歯ぐきがむずがゆいですか (五点)
- 三、朝歯をみがくとき歯ぐきから血が出ますか (一点)
- 四、歯ぐきがはれていきますか (一点)
- 五、歯ぐきを指でおすとやわらかくなっていますか (一点)
- 六、口臭が気になりますか (一点)
- 七、冷たい水やお湯がしみますか (一点)
- 八、歯根が露出し、グラグラしますか (一点)

気象よもやま話

(1)



「春は名のみの」

万羽卓司

東洋では昔から、春を立春から立夏までとしたが、欧米では春分から夏至までとした。地球上、九州以南に位置する東洋諸国と、北海道以北にある欧米とは、当然、そう考えられる。南北に長い日本では、立春には九州ではチラホラ梅がほころび始めるのに、北国では、四月に梅も桜もこきまぜて、となるのである。統計上の必要から、春

ますか (三〇点)
★〇～五点 健康です。
★一〇～二五点 なるべく早く検診を受けて下さい。
★三〇点以上 残念ながらかなりひどい状態です。

を三月一日から五月底日まで、と決めたまでである。「春は名のみの風の寒さや」と歌われるのももつとものだ。

冬を演出するのは大陸高気圧、専門的に云えばシベリヤ気団である。この気団が弱らない限り冬は終わらない。今年の三月は引き続き気団の勢力が強くて、毎日雪、雪でみな難渋した。桜田門外の変で有名な万延元年三月三日の雪は、現代の暦に直すと、三月二十四日に降ったのである。

春の近かさを知る手がかりは、赤い雪、春一番など知られているが、NHKラジオ第二放送で富士山頂の気温を聞くこともよい。この放送は、気象通報として毎日三回行われているが、多くのデータをとつてがまんして聞いていると、放送の中ほどで、富士山の風と気温が読み上げられる。この気温がシベリヤ気団の消長をよく伝えてくれるのである。

昭和20年、56年、59年豪雪の記録

1984年(昭和59年)

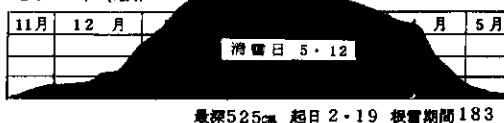


59豪雪における消雪日の予測

$$Y = 29.218 - 0.0064X_1 - 3.023X_2 + 0.2319X_3$$

上記の計算式で計算しますと消雪日は5月26日となります。(指数は安塚のものです。)

1945年(昭和20年)



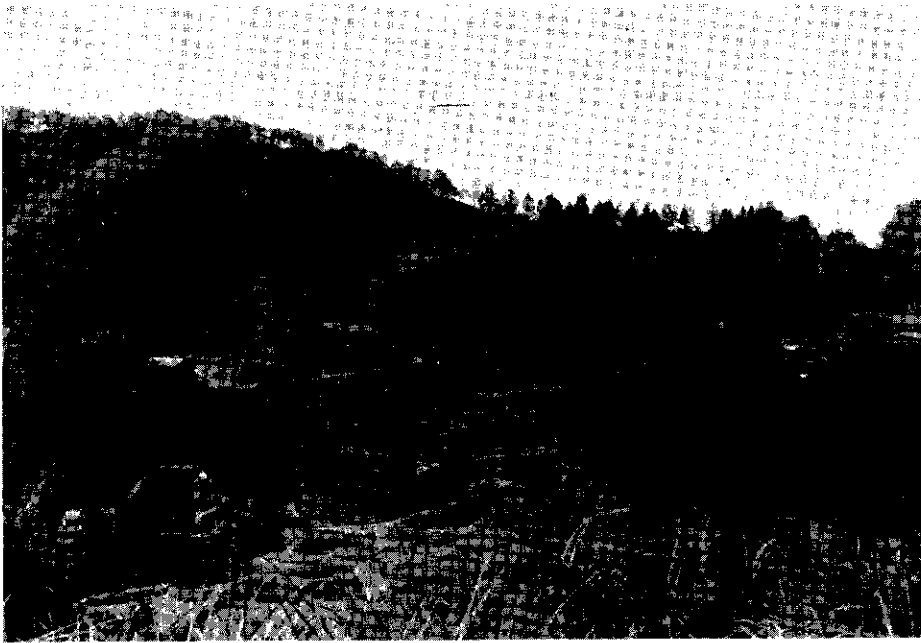
1981年(昭和56年)



部落紹介シリーズ ⑪

小貫部落紹介

(紹介者 小山直治氏)



国道353線より小貫部落をのぞむ

広報まつだいに部落紹介が掲載され、その部落の生いたちや、色々の移り変りが集録されて居て、興味を以って読んでお

ります。また紹介者がよくここまで古文書や聞き伝えを集めて松代町々民に知らせようと努力されているのに感心しています。

今度役場総務課から小貫部落の紹介はどうかとの事で区長さんから指名され何んとか参考に成る文書でもと探しましたが、見当らず聞ける人も居ないので、私が幼い頃から老人の語った事を思いつくまに書いて、小貫部落の現況を知る参考になればと思っています。

小貫部落に入るには、田野倉で通称、萱場線と別れて、蒔平を通り高柳地区(旧石黒村)を少し通って入る部落が小貫です。村の中心を国道三五三号線が通って居て松代町の西北に位置し、天水田と棚田の多い南東向きの静かな部落です。

昭和四十三年から村の戸数は減り始め、十八戸、八十名以上も住んでいた村が、五十九年には七戸、二十五名に成りました。過疎の原因は高度経済成長が災してか、出稼ぎが引き金になっ

てか、三分の一に成りました。然し村は益々親睦を固め昔からの伝統を守り続けています。

村の自慢や、村の生いたちを書きましよう。小貫の北側は高柳町(旧石黒村)に接し、西側は大島村(旧旭村)に接しています。その山野は山菜の豊庫で春はゼンマイ、ワラビ、ウドと山菜は、十数種類が取りつくせない程で、また秋は茸が出て遠

くから採りに来る人もあります。良質で豊富な牧草が近くにあり今は充分利用されて居ない。

三十年前にはその草で飼われた子牛は評判が良かった。近年畜産に生涯を掛けて、若い人達が始めました。必らず昔日の名声を盛り返すでしょう。本命の稲作は天水田、棚田と条件は若しからぬが他に劣らぬ収量を上げています。住めば都だ。こんなよい村が出来たか語り次がれています。

昔(年号不明)中村を名乗った(何右エ門か不明)一軒家があって、そこに旭村板山(現大島村)の人が来て一段高い所に家を建て、家号を上(カミ)下(シタ)と呼び合って暮らしていた。不幸にして下の家では男の人が早死にして三代やごめが続いて、三代目の人の名前がシノと言ったと伝えられています。そのシノと言う若いやごめの家に高田藩の武士が何か事情で隠してもらっていた。子供ができたが呼び出しがあって、松代へ出て役人として務める事になりシノと子供を連れて行く話になったが、遠慮してシノと子供は小貫に残って柳の姓を名乗った。その人が有名な柳丹助と言う人だったと、今も語りつがれている。

その柳、中村、小山が分家独立して、十八戸まで増えた。その当時向山に二軒家が合ったと言われている。その人達は山岸を名乗った後に、合流したがそれまでに転々と家を建て替えたらしく今も畑に名が残っている。二代目か、三代目の人達が向山の屋敷跡を水田にするため田堀りしたら、一寸八分位の阿弥陀仏が出て、現在蒲生にいる中村栄作さんが代々守ってきた仏として持つておられる。その附近から出たと言われる石仏は現在、小山弘さんの墓地にあります。鉄びんも出て今も残っている。だいぶ破損しているが立派な品です。次に三五三号線の近くに三つの塚があります。いつ、誰に荒されたか形だけは残っている。

山岸一族はどこから来たかも語りつがれています。小貫と寺田の中間に大貫(おおつなぎ)と言う所がある。そこに部落があつて、ある年、地上りで全戸が移転する事になって、寺田に向う人と向山に向う人が出て、その家だけが寺田の山岸と菩提寺が同じだった。村の中央高台に十二神社が祠つてあり春秋の祭祀が行われています。今一番大切な事は国道三五三号線の全線開通です。この道路

8 ページより

については、蒲生、寺田両部落の最大のご協力と安塚土木事務所、並びに町役場のご配慮に依って今日に至っています。

昭和三十六年四月黒姫松代線で着工され、昭和四十四年六月主要地方道に認定され、昭和四十九年十一月国道審議会で決定され、昭和五十年四月に一般国道三五三号線となりました。これは十八戸の住民が一致団結してあの苦しい供出米の搬出を一年でも早く車を入れたいとの願いが実ったのだと思います。女衆も一日に三俵、蒔平小学校前に出させた。その苦しみを五十

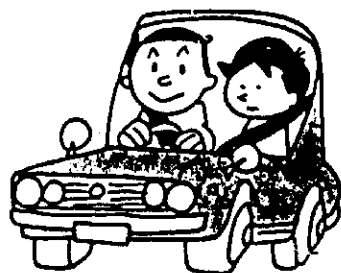
代の女衆が今も語り続けている。道路も舗装され雨の日も出荷米は自由に出せるようになりました。農閑期には、先頭に立って鉄を振って車の入る日を一日も早く、頑張った人達は道路が完成すると共に村を去っていました。

今村に残っている人の夢は、三五三号線の全線開通により四十分で原発の町柏崎に、通勤出来る日を行っています。その日の一日も早く来るように安塚土木事務所、並びに松代町役場のご尽力をお祈りして私の部落紹介を終わります。



安全運転

シリーズ⑨



子供の飛び出し注意

記録的な大雪のため、道路が除雪されても、家の脇に雪が多く残っています。そのため雪のかげからの子供の飛び出しによる事故が心配されます。

子供はいつ飛び出してくるかわかりません。ドライバーは、細心の注意を払い、危険と思われるところは徐行する等、事故を未然に防ぐよう心がけて下さい。又、四月になると新入学生の道路を歩く姿が目につくようになります。このかわいい子供さんを事故に巻き込まないよう細心の注意でハンドルを握って下さい。

歩行者のそばは慎重に

これから気温が上がってきますと融雪のため、道路が水びたしとなり、極めて悪い状態となります。歩行者のそばを通る時には、水をはねあげないように徐行運転して下さい。水をかけてしまってから「しまった」と思うドライバーも多いはず、かけてしまってからではおそいのです。慎重に慎重に……。

県からのお知らせ

県では、スパイクタイヤの使用に伴う道路の損耗や生活環境に対する影響が心配されることなどから「スパイクタイヤ不使用に関する実施要綱」を制定し

その趣旨の周知徹底に努めてまいりました。皆様におかれましても、この趣旨を十分御理解いただき、春先のスパイクタイヤの装着の必要がなくなる時期には、直ちに夏タイヤに交換してくださるようご協力をお願いいたします。

*

☆町民が一体となって交通安全活動を行い、安全意識の高揚と交通事故防止に努めたことに対し、このたび松代町が、県知事、県警本部長の連名による感謝状を受けました。

交通安全活動を推進されました交通安全指導員、交通安全協会、交通安全母の会、安全運転管理事業所、学校、そして町民の皆様は心より感謝申し上げます。

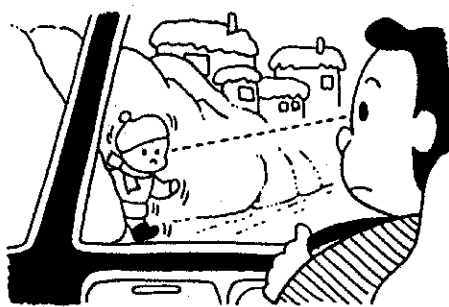
春の

全国交通安全運動

4月6日～15日まで

運転は気をつけよう

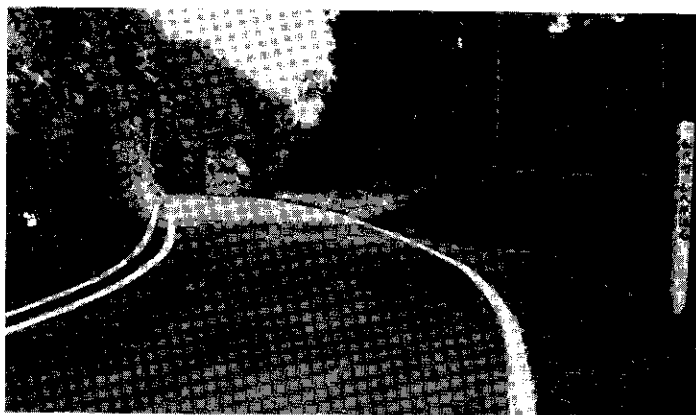
田んぼの恵み



松代町の施設建設事業に

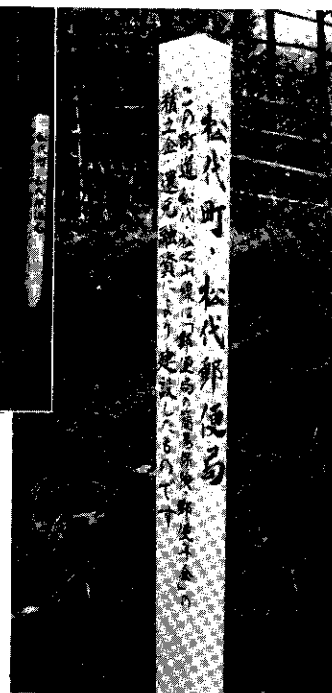
役立っている積立年金

過疎対策事業の一環として毎年各施設の財源の一部を「簡易保険・郵便年金」の融資を受けて建設が進められています。積立年金は皆さんの生活を守るほか、松代町の公共施設を良くするためにも役立っています。



町道松代・松之山線舗装工事費内訳

国庫補助金	6,000千円
過疎対策債	6,000千円
一般財源	0千円
計	12,000千円



舗装延長 467.0m
幅員 5.0m

鉄筋コンクリート三階建
(ピローティー式)
床延面積 2,764㎡



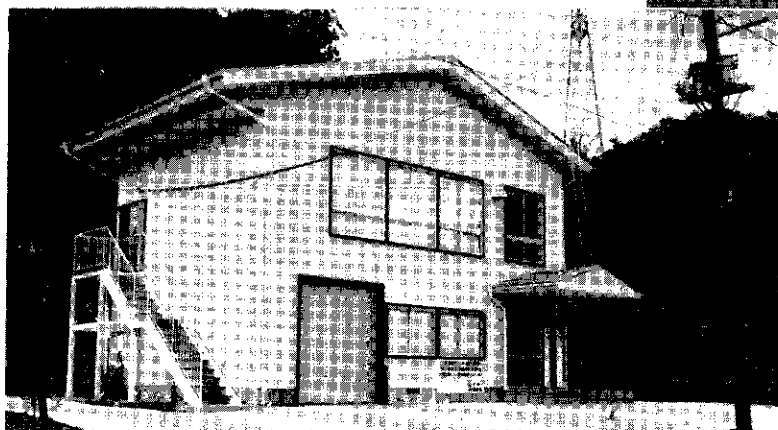
11月現在の建築状況

この奴奈川小学校の建設費の一部は
郵便局の簡易保険・郵便年金の積立金
により還元融資されています。

松代町
松代郵便局

町立奴奈川小学校建設事業費内訳

国庫負担金	260,464千円
地方債	
内 { 過疎対策債	122,700千円
一般単独債	7,500千円
一般財源	23,451千円
計	414,115千円



木造二階建 床延面積 159.0㎡

この高層開発センター建設事業費の一部は
郵便局の簡易保険・郵便年金の積立金により還元融資されています。

松代町
松代郵便局

太平集落開発センター建設工事費内訳

県補助金	3,500千円
過疎対策債	12,900千円
一般財源	410千円
計	16,810千円



春の火災予防運動

4月1日から7日まで

一人の始末は皆んなの幸せ

○火災のほとんどは、ちょっとした気のゆるみ、不注意で起こっています。何でもないようなことを実行することで大半の火災は防げます。「わが家の防災」について家族全員で話し合しましょう。

○出かける前、就寝前には、かならず火の元の点検をすること。幼児だけを残して外出しないこと。

○旅館やホテルでは、非常口や避難階段の位置を確認し避難方法を自分で確かめる。

○火災とまぎらわしい煙を出すときは、事前に消防署に届け出ること。

一人の不始末は皆んなの不幸

融雪災害に注意しましょう!!

1. 雪崩

気温が上がると雪崩が発生しやすくなります。雪崩発生危険箇所の通行等充分注意が必要です。

2. 地滑り

地滑りは3月～4月にかけて発生割合が高くなっております。日頃から住宅の周囲の状況に注意して下さい。

3. 融雪出水

融雪により出水しやすい中小河川沿いの家屋については、常に水位を監視する。また中小河川が雪に覆われており、子供等転落事故のないよう注意して下さい。

4. その他

工事現場においては、常に雪崩や土砂崩れの発生が懸念されるので各事業所の責任者並びに作業員の方は、充分注意して下さい。

「やさしさ」をありがとう

赤い羽根共同募金実績報告

昨年10月1日より12月31日まで行なわれました赤い羽根共同募金は、多くの皆様から深いご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

戸別募金をはじめ大口募金、学校や街頭募金を通じ目標額達成に温かいご支援と募金にたずさわってくださった関係者の熱意に心から感謝申し上げます。

募金総額一、一〇二、〇一八円

(内訳)

戸別募金 八六〇、〇二八円

街頭募金 一九、三七〇円

大口募金 一一七、四九四円

職域募金 二九、〇八九円

学校募金 六一、八七六円

空カン募金 一四、一六一円

募金総額一、一〇二、〇一八円のうち七七五、〇〇〇円は県

共同募金会を通じ老人や心身障

害児者の施設等に配分されまし

た。なおこのうち昭和59年度町

社協に五一七、〇〇〇円が還元

されます。

歳末たすけあい募金三二七、

〇一八円は次のように使用させ

ていただきました。

精薄児施設入所者慰問金

一五、〇〇〇円

重症障害児施設入所者慰問金

二一、〇〇〇円

養護施設入所者慰問金

九、〇〇〇円

精薄者施設入所者慰問金

九、〇〇〇円

児童施設入所者慰問金

三、〇〇〇円

身障者施設入所者慰問金

一五、〇〇〇円

救護施設入所者慰問金

一五、〇〇〇円

老人福祉施設入所者慰問金

五四、〇〇〇円

医療保護施設入所者慰問金

五七、〇〇〇円

ねたきり老人介護手当

一二九、〇一八円

大口募金の内訳は次のとおり

です。

大口募金

松代市川昭二 五〇、〇〇〇円

松代町連合婦人会

四〇、〇〇〇円

松代町議員一同

二〇、五〇〇円

新潟県共同募金会松代町分会

戸籍の窓口

二月受付分

げんきなよい子に(誕生)

若月 辰則 父義則 母典子

(長男・孟地・向)

小界 沙織 父賢一 母美千代

(長女・蓬平・水上)

相澤 甲 父幸一 母敏子

(二男・太平・米田屋)

佐藤 弘祐 父一弘 母栄子

(長男・室野・四郎院)

市川 大樹 父正雄 母洋子

(長男・与右エ門)

関谷 キエ 82歳松代 定吉

牧田 忠左 72歳峠 坂口

山岸 正平 90歳片桐山新屋敷

中村 惣吉 68歳清水 惣兵衛

ご冥福を祈ります(死亡)

文芸



しぶみ句会

笠の紐しめ直しては雪を堀る
雪卸し十回目にして寒あける
紅茶
掘り上げて掘り上げ七段雪の門
掘り上げる雪も屋根より二尺高
静風
春立つも十二尺ある雪の壁
大屋根に立ちて雪捨場を決める
静舟
軒よりも積雪高き室野村
雪焼けの頬を気にして屋根の妻
立石
天裂けて積もる大雪耐ゆるのみ
餅花を飾るならわし廃れゆく
淡水
大竹の大きく爆ぜてどんどの火
どんどの火鎮まりたればするめ
炳史
焼く
標結う明日は雪堀り人夫なり
寂寥と雪にけおされ夜を酌む
枯水
餅花の凍てつく床にこぼれけり
家々の灯りも洩れず雪そびら
公明

崖に立つ雪崩注意と太き文字
一頁めぐりてその手はまた炬燵
きく代
雪踏まぬ朝の心のやすらぎで
外灯の笠に氷柱の垂れ下がり
八千代
茹でたての寒九南瓜は甘かりし
大寒や光り流るる澁海川
一元
警報が外れて行くや今朝の雪
老いぬれどまむし焼酎で寒に耐
え
嘉橘
広がりし手袋の穴雪重し
旅の宿故郷大雪暗き床
草人
旅なればしとねも淋し虎落笛
小豆粥今年も達者で飾り居り
常仙
明日も又大雪予報と告げており
雪を行く老人に手を借してやり
美根
病臥せし窓辺に着ぶくれ雀二羽
雪晴間心やわらぎ外に出る
喜沙
落し板三枚足して雪おろす
どんどの灰浮かぶ御神酒いただ
けり
悠歩
句宿とて標広く道をあけ
雪卸すことも七度八度とも
六花

蒲生句会

篠竹の群れて重荷の雪支う

短歌豪雪

草野和作

ストーブを囲み異なる国訛
(在長野) 耕山
大緑を好みて老いの寒に耐え
雪眼鏡掛けて郵便配達夫
嘉橘
打ち落とす標の雪土間狭し
変圧器うなりかすかに牡丹雪
鐵堂
電線をまたぎ雪道踏む朝々ぞ
雪の嵩屋根見おろして声交わす
耕人
寒林の中に門閉ざ一軒家
霜柱倒して歩く小気味よし
月日
家の前の橋も見えずにこんこん
と雪は一日降りやまざりき
真昼より山も見えずに吹雪く日
窓によりくる鳥も見ず過ぐ
屋根雪を卸してしまえば窓ふさ
ぎ真昼というに暗き部屋うち
雲切れに出でたる月は山となす
雪に埋もれしわが屋根照らす
二千年経たる湯山の大樫耐えず
豪雪に折れしとは聞く
雪掘りに疲れし体はとろとろと
眼とろけて眠くなりゆく

園芸一口メモ

|| 松代園芸愛好会 ||

カンアオイ

特性

山地の樹の下に生える芳香の強い常緑多年草です。根茎は地表近くを斜めにはい、多節、多肉で滑らか、暗紫色です。黄白色のひげ根をいくらか出します。茎は非常に短く、いくつかに分岐し、先に一枚の葉と一個の花をつけます。葉柄は暗紫色で長く、葉は卵状楕円形あるいは卵円形で、長さは10㎝位です。表面は平らで濃緑色、あるいは白斑や白脈があつて、毛がまばらに生えています。晩秋から初冬にかけて花を開きますが、半ば地に埋もれて目立ちません。花の径は二㎝ぐらいい。暗紫色で美しいものではありません。寒葵の名は、冬でも葉が枯れずに緑色で、葉の形が葵に似ているからです。又徳川家の家紋もこれからとったものと言われている。

育て方

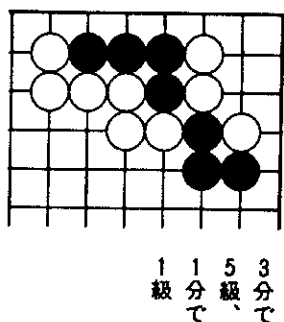
カンアオイの類は、どちらか

といえは花よりも葉の美しさをめめるものですから、鉢は観賞鉢に植えたいたものです。用土は水はけのよい腐植土に植え、半日陰で管理します。



詰碁

出題 九段 武宮 正樹
黒先勝 三手まで
● ヒント...攻め合いの急所はハネかツケですが、さ
て...



問題 九段 武宮 正樹
黒先勝 三手まで
● ヒント...攻め合いの急所はハネかツケですが、さ
て...

